

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策の徹底について

- 試合当日は、チーム責任者が参加者全員（応援の保護者等を含む）の体調を確認し、確認した内容を「健康チェックシート」に記入して各会場本部席に提出すること。
- グラウンド施設敷地内（応援席、駐車場等含む）では必ずマスクを着用すること。
- 試合前後に石鹸での手洗い、手指消毒を行うこと。
- ベンチ内では必ずマスクを着用すること。
- 守備についている者、打者、次打者、走者、ランナーコーチ、審判はマスク着用を任意とするが、飛沫感染に十分注意すること。
- 熱中症対策等のためにマスクを外して休憩する場合は、ベンチを出て必ず他の人から2 m以上距離を置くこと。
- ベンチ前の円陣や声出しを慎むこと。
- 肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること。
- グラウンド内における唾、痰を吐く行為は厳禁とする。
- 応援時もマスクを着用し大声を出すことを慎み、静かに応援すること。
- 鳴り物応援グッズの使用は自粛し、拍手等で応援をすること。
- 応援席では集団としてかたまらず、前後左右1メートルの間隔をおくこと。
- 密接を避けるため、日よけ用タープは使用せず日傘など個々で日よけ対策を行うこと。
- 用具の共有など感染リスクが高いと思われることは、個々でしっかりと予防策を講じること。
- その他、各会場を管理する市町によって特別な感染症対策を実施している場合があるので、各会場本部係員の指示に従うこと。